

平成 24 年度千葉県文化財保護審議会の概要

1 開催日時

平成 25 年 1 月 21 日（月曜日）午後 3 時～午後 4 時 30 分

2 開催場所

千葉県文書館 6 階多目的ホール

3 出席者

【審議会委員】丸山委員、吉村委員、武笠委員、原田委員、小笠原委員、井原委員、吉良委員、白石委員、鈴木委員、笹生委員、岡本委員、赤坂委員、成田委員、福田委員、青木委員、白崎委員

【教 育 庁】大久保教育振興部次長、湯淺文化財課長、道上副課長、萩原学芸振興室長、太田文化財保護室長ほか

4 議題

- (1) 平成 24 年度指定文化財保存状況調査報告について
文化財調査報告書：沼サンゴ層
- (2) 平成 24 年度指定文化財の答申について（以下、非公開）
- (3) その他

5 委員の意見等

議題（1）平成 24 年度指定文化財保存状況調査報告について

【沼サンゴ層】

- ・全体的に保存状況としては良好だが、取り急ぎ檻のペンキの剥離が激しいので、塗り替えは早くした方がよい。今のところ、鳥獣の糞害などの痕跡はみられないが、情報は集めておく必要はあるだろう。
- ・これは世界でも北限のサンゴに当たり、千葉県にとって貴重な文化財なので、今後、もっとアピールできるような工夫や展示そのもののあり方、あるいは改修方法などについて再検討していただきたい。また、キャプションなどの表示方法についても、日本語表記だけでなくラテン名表記なども含めるなど、わかりやすいものとするよう配慮願いたい。
- ・本来の沼面が理解できるよう、部分的にでもよいので、新たに他の地点を複数箇所、保護対象に追加していくというのもひとつの手段であり、検討されてみてはいかがか。
- ・保存上の問題でコレトレールの試用があるが、これについては経過観察した方がよいだろう。